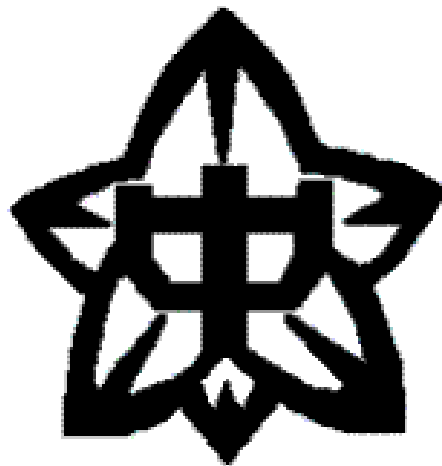


令和8年度 上尾市立太平中学校  
シラバス(学習案内)



## 1 シラバスについて

シラバスは「学習案内」のことです。学習の進め方や評価の仕方について、「この教科の学習では、自分は何をどのように頑張ればよいのか」を考える参考にしてください。一人一人が、何をどのように学ぶのかを考え、自分の夢の実現のために一生懸命に努力する学校を、一緒に創りましょう。

## 2 評価の観点について

評価は「知識・技能」「思考力、判断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で行います。

観点	説明	評価
知識・技能	各教科等で学んだ知識や技能をどれだけ習得しているか。	A <sup>○</sup> ・A・B・C <sup>○</sup> ・C
思考力、判断力、表現力	各教科で学んだ知識や技能を使って課題を解決する力がどれだけあるか。	A <sup>○</sup> ・A・B・C <sup>○</sup> ・C
主体的に学習に取り組む態度	知識・技能を習得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりすることに向けて粘り強く取組をしているか。 粘り強い取組をしている中で、自ら学習状況を調整しようとしているか。	A <sup>○</sup> ・A・B・C <sup>○</sup> ・C

※教科ごとの具体的な目標は、次ページ以降に記載します。

## 3 評価の基準(目標に対する到達度)

評価	基準
A <sup>○</sup>	十分に満足できるもののうち特に程度の高いもの
A	十分に満足できるもの
B	おおむね満足できるもの
C <sup>○</sup>	努力を要するもの
C	一層の努力を要するもの

※評価に係る観点や基準等について、変更がある場合には、授業等でお知らせします。

## 4 評定と観点の組合せ

評定	組合せ				
5	A <sup>○</sup> A <sup>○</sup> A <sup>○</sup>	A <sup>○</sup> A <sup>○</sup> A			
4	A <sup>○</sup> A <sup>○</sup> B	A <sup>○</sup> AA	A <sup>○</sup> A <sup>○</sup> C <sup>○</sup>	A <sup>○</sup> AB	AAA
	A <sup>○</sup> A <sup>○</sup> C	A <sup>○</sup> AC <sup>○</sup>	A <sup>○</sup> BB	AAB	
3	A <sup>○</sup> AC	A <sup>○</sup> BC <sup>○</sup>	AAC <sup>○</sup>	ABB	A <sup>○</sup> BC
	A <sup>○</sup> C <sup>○</sup> C <sup>○</sup>	AAC	ABC <sup>○</sup>	BBB	A <sup>○</sup> C <sup>○</sup> C
	ABC	AC <sup>○</sup> C <sup>○</sup>	BBC <sup>○</sup>		
2	AC <sup>○</sup> C	BBC	BC <sup>○</sup> C <sup>○</sup>	A <sup>○</sup> CC	ACC
	BC <sup>○</sup> C	C <sup>○</sup> C <sup>○</sup> C <sup>○</sup>	BCC	C <sup>○</sup> C <sup>○</sup> C	
1	C <sup>○</sup> CC	CCC			

# 【国語科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字テストや単元テスト（文法や古典の知識）の点数</li> <li>・定期テスト（漢字や古典や文法）の点数</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き取りテスト・暗唱テストの点数</li> <li>・発表や対話・討論に関わる課題への取り組みの内容</li> <li>・定期テスト・課題作文の記述の点数</li> <li>・ノートに記録している意見文や感想文の記述</li> <li>・定期テストの思考を問う問題の点数</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の作成したノートに自分のためになるような表現や工夫をしている。</li> <li>・授業中に主体的に活動する姿（発言や問題への取組、周りとの相談する姿、教員への質問等）がある。</li> <li>・学習評価カードを熱心に記入し、学習内容の定着を図ろうとしたり修正しようとしていたりしている。</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、 事項	知識・技能	思考・判断・表現			主体的に学習 に取り組む態 度
		A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	
世界は美しい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ</li> <li>→詩に用いられている語句や表現に着目して考えている。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。</li> </ul>
1 深まる 学びへ 握手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。(1)イ</li> <li>→時間・場所など、「現在」と「回想」の部分を読み分けるポイントとなる語句や、登場人物の心情や人物像を表す言葉、比喩表現などに着目している。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。(C(1)ア)</li> <li>→「現在」と「回想」の部分を読み分け、物語の展開のしかたの効果について考えている。</li> <li>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。(C(1)イ)</li> <li>→文章の内容に沿って登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。</li> </ul>

<p>評価しながら聞く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ</li> <li>→根拠としている情報について、事実関係や裏付けなどに注意して聞いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)</li> <li>→自分の意見と根拠を明確にし、相手の立場から予想される反論についても考えている。</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。(A(1)エ)</li> <li>→立場ごとの主張と根拠、共通点と相違点を整理してメモを取り、根拠の適切さや自分の考えとの違い、取り入れたい表現などを伝え合っている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。</li> </ul>
<p>季節のしおり 春</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ</li> <li>→作品中の「春」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。</li> </ul>
<p>学んで時にこれを習ふ —「論語」から</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア)</li> <li>→教材文を参考に歴史的背景を押さえ、教材の書き下し文や訓読文を読むことを通して、「論語」の世界に親しんでいる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</li> <li>→孔子の人間の生き方に関する考えを、自分の生き方や生活と関連づけて考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。</li> </ul>
<p>情報整理のレッスン 情報の信頼性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ)</li> <li>→情報の発信日時、発信源、情報の目的などの観点から、情報の信頼性を確認している。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。</li> </ul>
<p>文章の種類を選んで書こう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の種類とその他の特徴について理解を深めている。(1)ウ)</li> <li>→随筆、物語、報道文など、さまざまな種類の文章があることを理解している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</li> <li>→修学旅行で心に残った出来事から題材を選び、その題材に関する情報や図表、写真を集め、出典を明らかにして記事の中で活用している。</li> <li>「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</li> <li>→担当した記事の内容が効果的に伝わる文章の種類を選択し、その種類に合わせた文章の構成や表現を工夫している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで文章の種類を選択し、学習の見直しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。</li> </ul>
<p>漢字 1 熟語の読み方 漢字に親し</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の全体を読んでいる。また、学年</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりし</li> </ul>

もう1	<p>別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア</p> <p>→漢字の音訓や、熟語における音訓の組み合わせに注意して、漢字を読んだり書いたりしている。</p>				<p>ようとしている。</p>
<p><b>2 視野を広げて</b> 作られた「物語」を超えて</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア</p> <p>→ゴリラの事例と人間社会の話に着目して、具体と抽象の関係を理解している。</p>			<p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</p> <p>→論説の特性を踏まえ、原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、論理の展開のしかたを図式化するなどして捉えている。</p> <p>・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ)</p> <p>→原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、それらが文章の中で無理なく結び付いているかを確認しながら、自分の考えをまとめている。</p>	<p>・進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報との関係について深い理解を生かして、文章にまとめようとしている。</p>
<p>思考のレッスン 具体化・抽象化</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p> <p>→具体と抽象の関係にある論理の展開のしかたや、抽象と具体の程度を捉えながら読んだり書いたりしている。</p>				<p>・具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組みようとしている。</p>
<p>硬筆【書写】</p>	<p>・行書の筆の運びを理解している。</p>				<p>・漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を意識して書こうとしている。</p>
<p>説得力のある構成を考えよう 資料 リオの伝説のスピーチ</p>	<p>・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ)</p> <p>→情報の発信者・出典、調査方法、情報の数などが適切か確認して、必要な情報を集めている。</p>	<p>・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)</p> <p>→話す目的や相手を明確にし、相手の立場に立って、伝える必要がある情報を選んでいる。</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(A(1)イ)</p> <p>→興味を引く導入や明確な主張、聞き手が納得できる根拠や提案の設定、適切な説明の順序などを考えて、話を構成している。</p>			<p>・相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。</p>
<p>漢字に親しもう2</p>	<p>・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア)</p> <p>→文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れてい</p>				<p>・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>

<p>文法への扉 1 すいかは幾 つ必要？</p>	<p>る。 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。(2年(1)オ) →既習の文法事項が、日常の会話や文章を見直したり文の表現効果を考えたりする際のポイントになることを理解している。</p>				<p>・助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。</p>
<p>情報社会を 生きる 実用的な文 章を読もう ／ 報道文を比 較して読もう</p>	<p>・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2イ) →実用的な文章の資料ごとに、情報の発信者・発信時・発信目的を確認している。</p>		<p>・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) →観点ごとに情報を整理し、着眼点を参考に情報の客観性や信頼性を確認しながら表にまとめている。</p>	<p>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) →事実や事例の選び方、取り上げ方や語句の選び方に着目して文章を読み、書き手の思惑や意図について考えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) →読み手に必要な情報を過不足なく伝えているか、読み手の状況に合わせた言葉や表現を使っているか、不親切で誤解を招く表現になっていないかなどの点に着目して文章を読み、課題に取り組んでいる。</p>	<p>・積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。</p>
<p>3 言葉と ともに 俳句の可能 性 俳句を味わ う</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1イ) →俳句で使われている語句の意味を理解したり、豊かなイメージを喚起する効果的な語句に着目したりしている。 ・文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1ウ) →俳句の形式とその特徴について理解し、俳句を創作している。</p>		<p>・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) →伝えたいことが効果的に伝わる構成(語順)を考えて、俳句を創作している。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) →自分の思いや考えがわかりやすく伝わるように、語句や表現を工夫して俳句を創作している。</p>	<p>・「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) →語句の選び方や表現のしかたに着目して俳句を読み、評価している。</p>	<p>・進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。</p>
<p>言葉を選ば う</p>	<p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3ウ) →古典や近代文学、年配の人との会話の例などの中から、自分たちの世代とは異なる言葉の使い方を見つけている。</p>				<p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。</p>
<p>言葉 1 和 語・漢語・外 来語</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1イ) →和語・漢語・外来語について理解し、相手</p>				<p>・進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>や場面に応じて適切に使い分けている。</li> <li>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ</li> <li>→さまざまな読書の楽しみ方について理解し、読書活動を通して、読書の楽しさや意義を発見している。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとする。</li> </ul>
いつも本はそばに読書を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解しようとしている。(3)オ</li> <li>→本のさまざまな探し方について理解し、興味をもてそうな本を見つけている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(G(1)エ)</li> <li>→登場人物の生き方、作品に描かれた時代、社会状況などの観点から、自分の考えを書評にまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。</li> </ul>
「私の一冊」を探しにこう読書案内読書コラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ</li> <li>→作品中の「夏」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。</li> </ul>
季節のしおり夏	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ</li> <li>→比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考えている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。(G(1)ウ)</li> <li>→詩に用いられている比喩や象徴的な表現の効果について自分の考えをまとめている。</li> <li>「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(G(1)エ)</li> <li>→現代社会の状況と重ね合わせながら詩を読み深め、作者の思いや考えに対して自分の考えをまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。</li> </ul>
4 状況の中で挨拶—原爆の写真よせて	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ</li> <li>→文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけとなることに気づいている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(G(1)イ)</li> <li>→自分の知識や経験と比べたり、語り手や人物の立場、時代背景などを変えて読んでみたりして、作品のもつ特性や価値を探っている。</li> <li>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(G(1)エ)</li> <li>→「私」が考えている「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。</li> </ul>
故郷	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ</li> <li>→話し手や聞き手が、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりし</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問</li> </ul>
聞き上手になろう					

	対談の中で、適切な言葉遣いをしている。	ている。(A(1)エ) →自分の知識や経験などと結び付けながら話を聞き、対談の中で、相手の思いに迫ることができた質問や話を豊かに展開させた応答は、どのようなものだったか捉えている。			したり評価を述べたりしようとしている。
論理の展開を整える	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア →「具体と抽象」、「事実と意見」、「意見と根拠」について既習した内容を振り返りながら課題に取り組んでいる。		「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。(B(1)エ) →課題に沿って文章を推敲し、論理の展開を整えている。		・目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。
言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ →慣用句を使って短文を作ったり、ことわざや故事成語を調べたりしている。				・積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。
漢字2 漢字の造語力 漢字に親しもう3	・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア →漢字の造語力を意識しながら、漢字を読んだり書いたりしている。				・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしている。
5 自らの考えを 複数の意見を 読んで、考えよう— 正解が一つに 決まらない 課題と向き 合う	・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 →自分の知識や経験と比べ、筆者の意見や根拠に納得できるかどうか検討しようとしている。(2)イ			・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) →文章を比較して共通点や相違点を表にまとめ、それを基に、話し合っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) →自分の立場を明確にし、根拠となる事実を引用するなどして、自分の意見を書いている。	・積極的に文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている
多角的に分析して書こう	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア →具体的な題材を基に、その価値についてまとめている。		・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) →観点を決めて問いと考えを書き出し、表にまとめるなどして分析している。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) →自分の意見を支える根		・粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。

			拠となる資料を引用するなどして構成を考え、批評文を書いている。		
漢字に親しもう4	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1ア) →文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れている。				・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしている。
話し合いを効果的に進める	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア) →全体に関わる大きな論点から、具体的な論点へと話し合いを進める方法を考えている。	「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ) →話し合いの目的や進み具合など展望をもって効果的に話し合う工夫を考えている。			・積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生かした話し合いについて考えようとしている。
合意形成に向けて話し合おう	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア) →複数の発言の共通点を結び付けて、一つの提案にまとめている。	「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ) →提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互いの意見の長所を生かしたりして話し合っている。			・合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
聴きひたる初恋	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。(1イ) →言葉の響きやリズムを味わいながら朗読している。			「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) →文語定型詩の構成や場面の展開に注意して、表現された情景や心情を想像している。	・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。
季節のしおり秋	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1イ) →作品中の「秋」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。				・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
6 いにしえの心を受け継ぐ 和歌の世界 音読を楽しもう 古今和歌集仮名序	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3ア) →「和歌の世界」を読んだり、「仮名序」を朗読して比喩的な効果を確認したりしながら、和歌に対する古人の思いを捉えようとしている。				・進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
君待つと一 一万葉・古今・新古今	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3ア) →三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれの作者の心情や情景を想			「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) →心情や情景、和歌の表現方法などについて自分の考えをもっている。	・進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>像している。</li> <li>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3イ)</li> <li>→気に入った言葉や表現の効果などに気づき、引用している。</li> </ul>				
夏草——「おくのほそ道」から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3ア)</li> <li>→作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係に注意しながら朗読している。</li> <li>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。</li> <li>→古典の言葉を引用して鑑賞文やメッセージを書いている。(3イ)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</li> <li>→自分の思いを表現するのにふさわしい文章の種類を選び、相手の状況を踏まえて構成を工夫してメッセージを書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</li> <li>→芭蕉の「旅」についての考えを読み取り、現代の「旅」がもつ意味と比較している。</li> <li>→芭蕉が見たものや感じたことを想像している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間、社会、自然などについて自分の意見をもち、今までの学習を生かしたり発表したり文章にまとめたりしようとしている。</li> </ul>
古典名句・名言集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3ア)</li> <li>→作者や作品の時代背景を知り、古典の名句・名言を朗読している。</li> <li>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3イ)</li> <li>→気に入った名句や名言をノートに書いたり、それについて自分の考えを書いたりしている。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどし、今までの学習を生かして朗読しき出しようとしている。</li> </ul>
7 価値を生み出す それでも、言葉を	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用語句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1イ)</li> <li>→抽象的な概念を表す語句を辞書で調べたり、文脈上での意味を確認したりしながら、文章を読んでいる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</li> <li>→文章を批判的に読み、友達と意見を交換しながら、筆者の考えについて自分の考えをまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間、社会、自然などについて自分の意見をもち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討議したり文章にまとめたりしようとしている。</li> </ul>
合意形成に向けて話し合おう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア)</li> <li>→具体的な情報を基に、着眼点を決めて分析し、自分の考えをまとめている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ)</li> <li>→資料から読み取ったことと考えとの関連などについて、改善点を助言し合って推敲している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。</li> </ul>
漢字3 漢字のまとめ 漢字に親しもう5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1ア)</li> <li>→文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れてい</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</li> </ul>

<p>文法への扉 2 「ない」の違いがわからない？</p>	<p>・単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している。(1年(1)エ, 2年(1)オ) →「ない」の違いについて品詞や働きの違いを文章の中で理解している。</p>				<p>・単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて進んで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組もうとしている。</p>
<p>書き初め【書写】</p>	<p>・漢字と仮名の字の大きさを意識し、楷書とは異なる行書の筆脈を理解している。</p>				<p>・行書の筆脈を意識しながら、長紙に五字をバランスよく配置しようとしている。</p>
<p>いつも本はそばに 本は世界への扉 読書案内</p>	<p>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ →二つのノンフィクションを読み、読書によって、さまざまな状況に生きる人々やそこで活動する人々について知ったり、読書が自分の生き方を支えてくれることに気づいたりする。</p>			<p>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) →読書を通して、考えたことや気づいたことを読書ノートに書いたり、「私のおすすめ」として紹介したりしている。</p>	<p>・進んで読書の意義と効用について理解し、これまでの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。</p>
<p>季節のしおり 冬</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ →作品中の「冬」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。</p>				<p>・伝統的な言語文化に関することでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。</p>
<p>8 未来へ向かって 温かいスー プ</p>	<p>・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ →文章に表現された人と人との関係を通して、国際性とは何かを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p>			<p>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) →自分の生き方と作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何か自分の考えをまとめている。</p>	<p>・人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、これまでの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。</p>
<p>わたしを束ねないで</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ →言葉の使い方や表現の特色に気をつけながら詩を朗読している。</p>			<p>・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) →詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会状況や人間の生き方について考えている。</p>	<p>・詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、これまでの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。</p>
<p>三年間の歩みを振り返ろう</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。(1)イ →目的や相手を意識して言葉を選び、冊子をまとめようとして</p>	<p>・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ) →相手を意識して敬語を適切に使い、自分の考えがわかりやすく伝わるように構成を考えて発表している。</p>	<p>・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) →自分の考えや思いがわかりやすく伝わるように構成や内容を考えて冊子を作っている。</p>		<p>・粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、これまでの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>いる。</li> <li>敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ)</li> <li>→相手や場を意識しながら適切な言葉を選び、自分の考えを伝えている。</li> </ul>				
漢字に親しもう6	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(知・技(1)ア)</li> <li>音訓や部首などに気をつけて、これまでに学習した漢字を読んだり書いたりしている。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしている。</li> </ul>
保護者への手紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ)</li> <li>→相手や場を意識して敬語を使ってスピーチしたり、説明文を書いたりしている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> <li>→本文から根拠となる部分を挙げて、客観的に自分の考えを書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。</li> </ul>
	評価方法	評価方法	評価方法	評価方法	評価方法
	課題テスト・作品の点検など	グループ活動の観察・メモの取り方・発表、音読など(個人、群読)	作文活動の評価・ノート点検など	課題テスト・読み取りワークシートの点検など	生徒観察・挙手や発言・自己評価カードの点検など

# 【社会科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、現代社会を形成する公民としての資質・能力の基礎を育成する。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述・課題等 ②ミニテスト ③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言②単元のまとめ・レポート課題 ③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	①授業中の挙手、発言、ノートの記述・課題等 ②単元のまとめ・レポート課題 ③その他提出物

## 3 学習の計画と学習目標

章	単元等	時数	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第6章	①第一次世界大戦と日本	7	第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢と、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。	戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢について近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	第一次世界大戦と日本について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	②大正デモクラシーの時代	5	我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解する。	世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現を多面的・多角的に考察し、表現する。	大正デモクラシーの時代について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	③世界恐慌と日本の中国侵略	7	経済の世界的な混乱と社会的問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が	経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨禍について近代の社会の変化	世界恐慌と日本の中国侵略について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

			人類全体に惨禍をもたらしたことを理解している。	の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	
	④第二次世界大戦と日本	6	昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍をもたらしたことを理解している。	経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨禍について近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。	第二次世界大戦と日本ついて、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第7章	①戦後日本の出発	4	占領下の日本で、様々な改革が行われ、民主的な新しい日本が建設されていったことを理解している。	新しい日本が民主的な国家を建設していった過程を、占領下の諸改革や国民の苦難と関連させながら、多面的・多角的に考察し、表現している。	国民たちが苦難を克服していきながら、どのように新しい日本を建設していったのかについて、学習に見通しをもち、振り返りを行いながら課題の解決に取り組もうとしている。
	②冷戦と日本の発展	7	冷戦が加速し、東西の対立が深まった影響を受けて、日本が国際社会に復帰し、その後外交関係を広げていったことを理解している。	日本がどのように国際社会に復帰し、経済成長を遂げていったのかを、国際社会の動きと関連付けながら考察し、表現している。	戦後日本の復興と成長の様子について、学習に見通しをもち、振り返りを行いながら課題の解決に取り組もうとしている。
	③新たな時代の日本と世界	4	冷戦がどのように終結したのかや、その後も多くの課題が残されている中で日本が期待されている役割や日本の国内外の動きや国際社会における役割を理解している。	歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	持続可能な社会を創っていくにはどのようなことが必要かを、これまでの歴史学習を振り返り、学習の見通しに生かしながら取り組んでいる。

第1章	①現代社会の特色と私たち	5	現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。	位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	私たちが生きる現代社会について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	②私たちの生活と文化	3	現代社会における文化の意義や影響について理解している。	位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	③現代社会の見方や考え方	5	人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、決まりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
第2章	①人権と日本国憲法	7	人権思想の歴史など歴史的分野の学習内容を踏まえて、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、対話的な活動を通じ日本国憲法が大切にされてきた理由について、多面的・多角的に考察、表現している。	日本国憲法が大切にされてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	②人権と共生社会	7	人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、日本国憲法において、人権保障が大切にされている理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、表現している。	人権保障が大切にされている理由について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	③これからの人権保障	5	社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、対話的な活動を通じ、多面	社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘

				的・多角的に考察, 表現している。	り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。
第3章	①現代の民主政治	7	議会制民主主義の意義, 多数決の原理とその運用の在り方について理解している。	対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 民主政治の推進と, 公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ, 多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。	民主政治と政治参加について, 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。
	②国の政治の仕組み	10	国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割, 国民の権利を守り, 社会の秩序を維持するために, 法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。	対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 民主政治の推進と, 公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ, 多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。	民主政治と政治参加について, 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。
	③地方自治と私たち	6	地方自治の基本的な考え方について理解している。その際, 地方公共団体の政治の仕組み, 住民の権利や義務について理解している。	対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 民主政治の推進と, 公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ, 多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。	民主政治と政治参加について, 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。
第4章	①消費生活と市場経済	6	事例や統計資料などを収集・選択し, 読み取る学習を通して, 身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。	対立と合意, 効率と公正, 分業と交換, 希少性などに着目して, 消費生活や流通に関する様々な事例を基に, 個人や企業の経済活動における役割と責任について現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり, 社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断	身近な事例の提示や, シミュレーションなどの活動を通して, 市場の働きと経済について理解し, 現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して, 自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。

				したり, 思考・判断したことを説明したり, それらを基に議論したりしている。	
	②生産と労働	6	現代の生産などの仕組みや働き, 勤労の権利と義務, 労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。	対立と合意, 効率と公正, 分業と交換, 希少性などに着目して, 社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり, 社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり, 思考・判断したことを説明したり, それらを基に議論したりしている。	市場の働きと経済について理解し, 現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して, 自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。
	③市場経済の仕組みと金融	7	市場経済の基本的な考え方について理解している。その際, 市場における価格の決め方や資源の配分について理解している。	対立と合意, 効率と公正, 分業と交換, 希少性などに着目して, 個人や企業の経済活動における役割と責任について現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり, 社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり, 思考・判断したことを説明したり, それらを基に議論したりしている。	市場の働きと経済について, 現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して, 自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。
	④財政と国民の福祉	5	社会資本の整備, 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化, 消費者の保護について, 財政及び租税の意義, 国民の納税の義務について理解している。	対立と合意, 効率と公正, 分業と交換, 希少性などに着目し, 市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して, 国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している	国民の生活と政府の役割について, 現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して, 自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。

	⑤これからの経済と社会	3	公害の防止など環境の保全について、その意義を理解している。	対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
第5章	①国際社会の仕組み	6	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	②さまざまな国際問題	5	地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	③これからの地球社会と日本	3	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、各国民の相互理解と協力が大切であることを理解している。	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
終章	よりよい社会を目指して	4	持続可能な社会の考えについて、これまでの公民的分野での学習を踏まえて、理解を深めている。	社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。	私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組

					み, 主体的に社会に関わろうとしている。
--	--	--	--	--	----------------------

# 【数学科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎単元で実施する小テスト（知識や計算技能について）の点数</li> <li>・定期テスト（知識や計算技能について）の点数</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に作成したノートに自分なりの表現や工夫が見られる。</li> <li>・振り返りシートや授業のまとめに、その授業で学んだことにせまる記述（既習単元や他単元、他問題との関連性など）の記述がある。</li> <li>・定期テストの思考を問う問題の点数</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に作成したノートやまとめに自分のためになるような表現や工夫をしようとしている。（振り返りシート、ノート等）</li> <li>・授業中に学んだ知識や技能、考え方を身に付けようと工夫して学習している。（授業の受け方、ノート、ワーク等）</li> <li>・テスト勉強（ワーク等）において、間違いから次にできるようになるための工夫が見られる。（提出物等）</li> <li>・一度できなかった問題をそのままにせず、理解することに努めている（再テストの点数等）。</li> <li>・授業中に主体的に活動する姿（発言や問題への取組、周りとの相談する姿、教員への質問等）がある。</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、事項	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<b>1章 式の展開と因数分解</b> 1節 式の展開と因数分解 2節 式の計算の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。</li> <li>・簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。  <math>(x+a)(x+b)=x^2+(a+b)x+ab</math>  <math>(x+a)^2=x^2+2ax+a^2</math>  <math>(x-a)^2=x^2-2ax+a^2</math>  <math>(x+a)(x-a)=x^2-a^2</math></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。</li> <li>・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。</li> <li>・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
<b>2章 平方根</b> 1節 平方根 2節 根号をふくむ式の計算 3節 平方根の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数の平方根の必要性と意味を理解している。</li> <li>・有理数、無理数の意味を理解している。</li> <li>・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。</li> <li>・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。</li> <li>・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。</li> <li>・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
<b>3章 二次方程式</b> 1節 二次方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することがで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2次方程式の必要性と意味を考えようとしている。</li> <li>・2次方程式について学んだこ</li> </ul>

<p>2節 二次方程式の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。</li> <li>解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。</li> <li>因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。</li> <li>事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。</li> </ul>	<p>きる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。</li> </ul>	<p>とを生活や学習に生かそうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
<p>4章 関数 <math>y=ax^2</math></p> <p>1節 関数 <math>y=ax^2</math> とグラフ</p> <p>2節 関数 <math>y=ax^2</math> の値の変化</p> <p>3節 いろいろな事象と関数の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数 <math>y=ax^2</math> について理解している。</li> <li>事象の中には関数 <math>y=ax^2</math> として捉えられるものがあることを知っている。</li> <li>関数 <math>y=ax^2</math> を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。</li> <li>いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数 <math>y=ax^2</math> として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。</li> <li>関数 <math>y=ax^2</math> を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数 <math>y=ax^2</math> の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>関数 <math>y=ax^2</math> について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>関数 <math>y=ax^2</math> を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
<p>5章 図形と相似</p> <p>1節 図形と相似</p> <p>2節 平行線と線分の比</p> <p>3節 相似な図形の計量</p> <p>4節 相似の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。</li> <li>相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。</li> <li>基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。</li> <li>誤差、有効数字の意味を理解し、近似値を <math>a \times 10^n</math> の形に表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。</li> <li>平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。</li> <li>相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。</li> <li>図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
<p>6章 円の性質</p> <p>1節 円周角と中心角</p> <p>2節 円の性質の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。</li> <li>円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>円周角と中心角の関係を見いだすことができる。</li> <li>円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。</li> <li>円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
<p>7章 三平方の定理</p> <p>1節 直角三角形の3辺の関係</p> <p>2節 三平方の定理の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。</li> <li>三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。</li> <li>三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三平方の定理を見いだすことができる。</li> <li>三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三平方の定理を見いだそうとしている。</li> <li>三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>
<p>8章 標本調査</p> <p>1節 標本調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査の必要性和意味を理解している。</li> <li>コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。</li> <li>簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</li> <li>標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</li> </ul>

# 【理科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な知識及び技能、科学的に探究する力、自然の事物・現象に進んで関わり科学的に探究しようとする態度を育てる。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト（知識や技能について）の点数。</li> <li>課題テスト（知識や技能について）の点数。</li> <li>実験において、実験器具を正しく利用できている。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に作成したノートやプリント、レポートに自分なりの表現や工夫が見られる。</li> <li>実験の考察や授業のまとめ、発言や話し合いでの内容に、その授業や実験で学んだことにせまる記述（既習事項や他単元、他問題との関連性など）がある。</li> <li>定期テストの思考を問う問題の点数。</li> <li>課題テストの思考を問う問題の点数。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に作成したノートやプリント、レポートに自分なりの表現や工夫が見られる。</li> <li>テスト勉強（ワーク等）において、間違いから次にできるようになるまでの工夫が見られる。</li> <li>授業中に主体的に活動する姿（発言や問題・実験への取組、周りとは相談する姿、教員への質問等）がある。</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、事項	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む 態度
生命の連続性	生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長と殖え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につけている。	生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と殖え方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
① 生物の成長と殖え方	細胞分裂と生物の成長、殖え方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、殖え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	細胞分裂と生物の成長、殖え方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、細胞分裂と生物の成長、殖え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	細胞分裂と生物の成長、殖え方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
② 遺伝の規則性	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

③ 生物の種類の多様性と進化	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な基本的な技能を身につけている。	生物の種類の多様性と進化について、資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
化学変化とイオン	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、水溶液とイオン、化学変化と電池を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につけている。	化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	化学変化とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
① 水溶液とイオン	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子の成り立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
② 酸・アルカリとイオン	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	酸・アルカリとイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	酸・アルカリとイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
③ 電池とイオン	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	化学変化と電池に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
運動とエネルギー	物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、力のつりあいと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギー、エネルギーの変換を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につけている。	運動とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、探究の過程を振り返って、力のつりあい、合成や分解、物体の運動、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現している。また、日常生活や社会で使われているエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈している。加えて、それらの探究の過程を振り返っている。	運動とエネルギーやエネルギー変換に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
① 力の規則性	力のつりあいと合成・分解を日常生活や社会と関連づけながら、水中の物体にはたらく力、力の合成・分解についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力のつりあいと合成・分解について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつりあい、合成や分解の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	力のつりあいと合成・分解に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
② 力と運動	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	運動の規則性に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

③ 仕事とエネルギー	力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力学的エネルギーについて、見直しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	力学的エネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
④ エネルギーの移り変わり	日常生活や社会と関連づけながら、エネルギーの変換についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日常生活や社会で使われているエネルギーの変換について、見直しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈しているなど、科学的に探究している。	エネルギーの変換に関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
地球と宇宙	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につけている。	地球と宇宙について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	地球と宇宙に関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
① 天体の1日の動き	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天体の動きと地球の自転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	天体の動きと地球の自転に関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
② 天体の1年の動き	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天体の動きと地球の公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。	天体の動きと地球の公転に関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
③ 月や惑星の動きと見え方	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や惑星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や惑星の動きと見え方について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や惑星の動きと見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど科学的に探究している。	月や惑星の動きと見え方に関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
④ 太陽系と恒星	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽の様子、惑星と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど科学的に探究している。	太陽系と恒星に関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
自然環境や科学技術と私たちの未来	日常生活や社会と関連づけながら、生物と環境、自然環境の保全と科学技術の利用を理解するとともに、自然環境を調べる観察、実験などに関する技能を身につけたり、エネルギーと物質、自然環境の保全と科学技術の利用を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につけたりしている。	身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断したり、日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見直しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して	自然と人間に関する事物・現象や科学技術と人間に関する事物・現象に進んで関わり、見直しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

		判断したりしている。	
① 生物と環境との関わり	日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつりあいについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について、その関係を調べる観察、実験などを行い、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	生物と環境に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
② 自然環境と私たち	日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	自然環境の保全について、観察、実験などを行い、自然環境の保全について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	自然環境の保全に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
③ 自然災害と私たち	日常生活や社会と関連づけながら、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地域の自然災害について、観察、実験などを行い、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	地域の自然災害に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
④ エネルギー資源の利用と私たち	日常生活や社会と関連づけながら、エネルギーとエネルギー資源についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日常生活や社会で使われているエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈しているなど、科学的に探究している。	日常生活や社会で使われているエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
⑤ 科学技術の発展と私たち	日常生活や社会と関連づけながら、さまざまな物質とその利用、科学技術の発展についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日常生活や社会で使われている物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈しているなど、科学的に探究している。	日常生活や社会で使われている物質に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
終章 科学技術の利用と自然環境の保全	日常生活や社会と関連づけながら、科学技術の利用と自然環境の保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な基本的な技能を身につけている。	科学技術の利用と自然環境の保全について、観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	科学技術の利用と自然環境の保全に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

# 【音楽科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

音楽活動を通して、音楽を愛好する心情を育み、音楽に対する感性を豊かにするとともに、音楽理論や歴史などの知識、音楽を形作っている要素を聴き取る力を養い、豊かな表現力と鑑賞の能力を育成する。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストの点数</li> <li>実技テストの点数</li> <li>ワークシートの記述</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テストの点数</li> <li>実技テストの点数</li> <li>鑑賞文等の記述、</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中への関心・意欲・態度</li> <li>課題に取り組む姿勢</li> <li>振り返りシート</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

単元(題材) 内容、項目、事項	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<b>○オリエンテーション</b> <b>○大きな声で歌おう</b> 「夢の世界を」 「大切なもの」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
<b>○歌詞の内容を理解して、表現を工夫しよう</b> 「花」 「花の街」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
<b>○アルトリコーダーを楽しもう</b> 「ふるさと」	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
<b>○日本の伝統音楽を理解し魅力を味わおう</b> 「能」「狂言」	[知] 我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
<b>○合唱を楽しもう</b> <b>(合唱祭への取り組み)</b> 「合唱祭 全校合唱曲」 「合唱祭 学年合唱曲」 「合唱祭 クラス曲」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
<b>○オーケストラの響きを味わい作曲家の思いを感じ取ろう</b> 「ブルタバ」	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて	[態] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習

		<p>考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>活動に取り組もうとしている。</p>
<p>○言葉を大切にしたい歌唱表現を工夫しよう 「帰れノレントへ」</p>	<p>[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>○言葉や音階の特徴を生かして表現を工夫しよう 「My Melody」</p>	<p>[知] 音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。</p>	<p>[思] リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>[態] 音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>○箏曲の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう。 「六段の調」 「さくらさくら」</p>	<p>[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。</p>	<p>[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>[態] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>○心を込めた合唱 「3送会・卒業式の合唱」</p> <p>○3年間のまとめ</p>	<p>[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p>	<p>[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>評価資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・実技テスト</li> <li>・ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技テスト</li> <li>・定期テスト</li> <li>・ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・授業態度</li> <li>・ワークシート</li> <li>・自己評価カード</li> </ul>

# 【美術科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

自然の造形や美術品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさと調和、美術の働きなどについての独創的、創造的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、見方や考え方を深めたりできるようにする。主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・毎学期の制作活動（技能を生かした作品になっている）</li> <li>・練習作品（技能確認作品）</li> <li>・毎学期の作品、クロッキー</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアスケッチ（自分なりの工夫やアイデアを考えている）</li> <li>・プリント</li> <li>・作品・作品カード（作品への思いが伝えられている）</li> <li>・授業中の制作活動</li> <li>・毎学期の作品、クロッキー</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度、理解度（説明を理解して制作している）</li> <li>・作品提出物</li> <li>・提出カード</li> <li>・授業記録、振り返りカード</li> <li>・毎学期の作品、クロッキー</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

題材 内容/項目/事項	知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション			美術の授業への関心を持ち、前向きに取り組む気持ちをもつ。
クロッキー（短時間素描）	<p><b>知</b> 顔の角度や、しぐさ、造形的な特徴を基に身近な人の印象やイメージを捉えることを理解している。</p> <p><b>技</b> 用具の活かし方を身に付け、意図に応じて工夫している。</p>	<p><b>発</b> 身近な人を見つめ感じ取った特徴などを基に主題を生み出す。</p> <p><b>鑑</b> 造形的な良さや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。</p>	<p><b>態表</b> クロッキーを楽しみ、身近な人の特徴を基に構想したり、表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>態鑑</b> クロッキーで描き出す喜びを味わい見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
写真	<p><b>知</b> 写す角度や配置、拡大や縮小、光や陰影の効果や、陶芸作品の特徴を基に、印象的に伝えることを理解している</p> <p><b>技</b> カメラの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表現している。</p>	<p><b>発</b> 被写体の印象や瞬間の美しさを基に主題を生み出し、構図や、シャッター速度の効果を考え心豊かに表現する構想を練っている。</p> <p><b>鑑</b> 造形的な美しさを感じとり、作者の心情や表現の意図を考え、美意識を高めている。</p>	<p><b>態表</b> 撮影を楽しみながら調和のある構図を構想し、見通しをもって学習活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>態鑑</b> 背景と作品のバランスのとれた美しさを感じ取り、切り取られた構図の中の美しさを考え、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている</p>
切り絵 「今を生きる自分へ」	<p><b>知</b> 構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p><b>技</b> 切り絵の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。</p>	<p><b>発</b> 自分の姿を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p> <p><b>鑑</b> 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、</p>	<p><b>態表</b> 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>態鑑</b> 美術の創造活動の喜びを味わ</p>

		美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	い主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
風景画（水彩画） 「きらめきゆらめき」	<p><b>知</b> 生活の中にある光の性質や、それらが感情にもたらす効果、色彩の変化などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージなどで捉えることを理解している。</p> <p><b>技</b> 絵の具などの特性や一年生から学習してきた技法などを生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。</p>	<p><b>発</b> 情景の中の光のイメージなどを基に主題を生み出し、光や影、色彩などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p> <p><b>鑑</b> 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p><b>態表</b> 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影、色彩などの効果を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>態鑑</b> 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
工芸（水引） 「慶びを形にしよう」	<p><b>知</b> 形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。さらに日本の伝統文化を理解している。</p> <p><b>技</b> 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p><b>発</b> 伝える目的や条件、中身のイメージなどを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。</p> <p><b>鑑</b> 気持ちを伝えるデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p><b>態表</b> 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や条件、中身のイメージなどからパッケージをデザインすることの構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>態鑑</b> 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
消しゴム版画（ピクトグラム） 「自分マークで伝えよう」	<p><b>知</b> 形が感情にもたらす効果や、具体物や行為を表す形の特徴などを基に、伝達する自分のイメージなどを捉えることを理解している。</p> <p><b>技</b> 版画の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p><b>発</b> 伝えたい自分のイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p><b>鑑</b> 伝えたい自分のイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p><b>態表</b> 消しゴム版画の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えてひと目で分かるピクトグラムの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>態鑑</b> 消しゴム版画の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

# 【保健体育科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト</li> <li>授業における活動内容（発言や動き等）</li> <li>学習カード等の記述内容</li> <li>スキルチェック</li> <li>ゲームや記録、発表等における技能評価</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業における活動内容（発言や動き等）</li> <li>学習カード等の記述内容</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「公正」、「協力」、「責任」、「共生」、「参画」、「健康安全」の5項目についての評価</li> <li>授業における活動内容（粘り強く取り組む姿や、工夫して学ぶ姿）</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、事項	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体づくり （体ほぐしの運動） （実生活に生かす運動の計画）	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、テスト</p>	<p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と自立的に関わり合う。</li> <li>ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図る。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとしている。</li> <li>一人一人の違いに応じた動きなどを大切に、話し合いに貢献しようとしている。</li> <li>健康・安全を確保し、自ら進んで体力を高めようとする。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価</p>
器械運動 （マット） （跳び箱）	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、テスト</p>	<p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な技を滑らかに安定して行うことができる。</li> <li>条件を変えた技や発展技を行うことができ、及びそれらを構成し演技することができる。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、スキルテスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を講義しようとしている。</li> <li>一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようしたり、互いに助け合い教え合い、健康・安全を確保したりしている。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価</p>
陸上競技 （ハードル走） （走幅跳び） （長距離）	<p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、テスト</p>	<p>○技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードル走では、スピードを維持した走りからハードルを低く越す、走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶ、長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、記録</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど健康・安全を確保したりしている。</li> <li>自己の責任を果たし、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする。</li> </ul> <p>〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価</p>

<p>水泳 (クロール) (平泳ぎ) (背泳ぎ) (バタフライ)</p>	<p>○知識 ・各泳法の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト</p>	<p>○技能 ・クロール、平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・背泳ぎ、バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。 〈評価方法〉 観察、記録、対峙</p>	<p>・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト</p>	<p>・自主的に取り組むとともに、自己の責任を果たそうとし、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切に、事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保したりしている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価</p>
<p>球技 (ハンドボール) (バレーボール) (テニス) (タグラグビー) (サッカー) (バスケットボール)</p>	<p>○知識 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・競技の進め方やルール、審判の方法を知っている。 〈評価方法〉 観察、テスト</p>	<p>○技能 ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだす動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 〈評価方法〉 観察、スキルテスト</p>	<p>・攻防の中で自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、作戦を立ててゲームをしている。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト</p>	<p>・自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価</p>
<p>武道 (剣道)</p>	<p>○知識 ・伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト</p>	<p>○技能 ・剣道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手の構えを崩し、しかけたり応じたりするなどの攻防をすることができる。 〈評価方法〉 観察、スキルテスト</p>	<p>・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト</p>	<p>・自主的に取り組み、相手を尊重し、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようすることなどをし、健康・安全を確保したりしている。 ・伝統的な運動への取り組みを大切に、自己の責任を果たそうとする。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価</p>
<p>ダンス (創作ダンス) (現代的なリズムのダンス)</p>	<p>○知識 ・ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、共感、感動するなどの鑑賞の方法、体力の高め方などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト</p>	<p>○技能 ・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方に変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができる。 〈評価方法〉 観察、発表</p>	<p>・表現などの自己や仲間の課題を発見し、踊って確かめたり、見せ合ったりし、解決に向けて運動の取り組み方を工夫する。自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト</p>	<p>・自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとする。健康・安全を確保したりしている。 ・作品や発表などの話し合いに貢献しようとし、一人一人の違いに応じた表現を大切にしようとするなど、みんなでかかわりをもって動く楽しさや喜びを味わおうとしている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価</p>
<p>保健 (健康な生活と疾病の予防)</p>	<p>①感染症は、病原体が原因となって起こる病気であること、また、病原体は様々な経路で広がっていき、病原体の種類によって感染経路は異なることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ②私たちの体には、病原体の侵入を防いだり、排除したりする抵抗力が備わっていること、体の抵抗力は生活習慣や予防接種によって高めることができることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ③感染症を予防するには、発生源をなくす、感染経路を遮断する、体の抵抗力を高めるといった3つの対策が有効であること、感染症にかかった場合は、周囲に感染を広げないためにも早期に適切な治療を受けることが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ④性感染症の青少年の感染が社会問題となっており、その疾病概念や感染経路、感染のリスクを軽減する予防方法について、理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑤エイズは、HIVという病原体によって起こり、免疫の働きを弱め、てしまう感染症であること、その主な感染経路は性的接触である</p>	<p>①感染症の予防、健康を守る社会の取り組みにおける事柄や情報などについて、保健に関わる原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連付けたりして、自他の課題を発見している。 ②感染症の予防、健康を守る社会の取り組みについて、習得した知識を自他の生活に適用したり、応用したりして、疾病等にかかるリスクを軽減し健康の保持増進をする方法を選択すること。 ③感染症の予防、健康を守る社会の取り組みについて、課題の解決方法とそれを</p>	<p>①感染症の予防、健康を守る社会の取り組みに関心を持ち、課題の解決に向けた学習に自主的に取り組もうとしている。 〈評価方法〉 観察、保体資料ノート、発表</p>	

	<p>ため、性感染症の予防方法が有効であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>⑥私たちの健康は、個人の努力だけでなく、社会の取り組みによって支えられていること、また、保健機関の役割を知り、有効に利用することが大切であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>⑦心身の不調を感じたら早期に医療機関を受診する必要があること、医療機関にはそれぞれ役割があり、適切に利用することが求められることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>⑧医薬品には、主作用と副作用があること及び、使用回数、使用時間、使用量などの使用方法があり、正しく使用する必要があることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>&lt;評価方法&gt;  保体資料ノート、テスト、発表</p>	<p>選択した理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。</p> <p>&lt;評価方法&gt;  観察、保体資料ノート、テスト</p>	
<b>保健  (健康と環境)</b>	<p>①体には環境に対する適応能力があること、環境の変化が適応能力の限界を超えると健康に重大な影響が出ることから、気象情報の適切な利用が有効であることを理解している。</p> <p>②快適で能率のよい生活を送るための温熱条件や明るさには至適範囲があり、その範囲は学習や作業などの種類によって異なることを理解している。</p> <p>③室内の二酸化炭素は、呼吸などにより増加し、空気の汚れの指標となること、定期的な換気は室内の二酸化炭素の濃度を衛生的に管理できることを理解している。また、一酸化炭素は、人体に有害であることを理解している。</p> <p>④水は生命の維持や健康にとって重要であること、飲料水には水質基準があり、浄水場で浄化し検査していることを理解している。</p> <p>⑤人間の生活に伴って生じた廃棄物は、その種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを理解している。</p> <p>⑥大気汚染や水質汚濁など、自然環境が汚染されることにより、健康に悪影響をおよぼすことがあることを理解している。また、ごみの減量や分別などの個人の取り組みを、一人ひとりが実践していくことが大切であることを理解している。</p> <p>&lt;評価方法&gt;  ノート、ワークシート、テスト</p>	<p>①環境への適応能力について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p> <p>②温熱条件や明るさの至適範囲について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p> <p>③空気の汚れと換気について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p> <p>④健康や生活における水の役割や飲料水の条件について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p> <p>⑤生活に伴って生じた廃棄物の衛生的な処理の必要性について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p> <p>⑥環境汚染の健康への影響とその対策について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。</p> <p>&lt;評価方法&gt;  観察、ノート、ワークシート、テスト</p>	<p>①環境への適応能力についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>②温熱条件や明るさの至適範囲についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>③空気の汚れと換気についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>④健康や生活における水の役割や飲料水の条件についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>⑤生活に伴って生じた廃棄物の衛生的な処理の必要性についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>⑥環境汚染の健康への影響とその対策についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>&lt;評価方法&gt;  観察、ノート、ワークシート</p>
<b>文化としての  スポーツの意義</b>	<p>①スポーツは、文化的な生活を営み、よりよく生きていくために重要であることを理解している。</p> <p>②オリンピックやパラリンピックおよび国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解している。</p> <p>③スポーツは、民族や国、人種や性、障がいの違いなどをこえて人々を結び付けていることを理解している。</p> <p>&lt;評価方法&gt;  ノート、ワークシート、テスト</p>	<p>①スポーツの文化的意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。</p> <p>②国際的なスポーツ大会の文化的な役割について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。</p> <p>③人々を結び付けるスポー</p>	<p>①スポーツの文化的意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>②国際的なスポーツ大会の文化的な役割についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>③人々を結び付けるスポーツについての学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>&lt;評価方法&gt;  観察、ノート、ワークシート</p>

		<p>ツについて、自己の課題を 発見し、よりよい解決に向 けて思考し判断するとと もに、他者に伝えている。</p> <p>&lt;評価方法&gt; 観察、ノート、ワークシート、 テスト</p>	
--	--	--	--

# 【技術科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)生活や社会で利用されている材料,加工,生物育成,エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに,それらに係る技能を身に付け,技術と生活や社会,環境との関わりについて理解を深める。

(2)生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し,解決策を構想し,製作図等に表現し,試作等を通じて具体化し,実践を評価・改善するなど,課題を解決する力を養う。

(3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて,適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 定期テスト</li> <li>• 授業記録</li> <li>• レポート</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 作品</li> <li>• レポート</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業記録</li> <li>• レポート</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

月	単元（題材）	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	評価の資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 定期テスト</li> <li>• 授業記録</li> <li>• レポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 作品</li> <li>• レポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業記録</li> <li>• レポート</li> </ul>
生物の育成環境と育成技術		【技術 B(1)ア、イ(2)ア、イ(3)ア、イ】		
4	○ ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツ、プログラムによる問題解決	双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解している。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。	主体的に情報の技術について考えようとしている。
5		双方向性のあるコンテンツにおけるプログラムの役割を理解している。	情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。
6		安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。	双方向性のあるコンテンツの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている	他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。
7				自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
プログラムによる計測・制御		【技術 D(3)ア、イ】		

9	○ 計測制御のプログラミングによる問題解決	計測・制御システムの基本的な構成を理解している。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。	主体的に情報の技術について考えようとしている。
10		計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。	入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。
11		安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。	情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。	他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。
12			計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている	自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。

社会の発展と情報技術の在り方を考える

【技術 D(4) ア、イ】

1	○ 社会の発展と情報技術		プログラムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
2			よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。
3			情報の技術や他の技術とのかかわりや最適化について考えている。	

# 【家庭科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	・定期テスト ・作品
思考・判断・表現	・ワークシート ・レポート
主体的に学習に取り組む態度	・ワークシート ・レポート ・実習の計画と評価

## 3 学習の計画と学習目標

月	単元（題材）	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<b>家族・家庭生活【A（2）ア（ア）（イ）・イ】</b>				
4 5 6 7	幼児の生活と家族	・幼児の発達の特徴について理解している。 ・幼児の生活の特徴について理解している。 ・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義について理解している。	・幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫している。	・幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。
9 10 11	幼児とのかかわり	・幼児との関わり方について理解している。  ・ <b>幼児のおもちゃ等の作品作り</b>	・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、計画を立てて解決している。	・幼児との関わり方や作品作り、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
<b>家族・家庭生活【A（3）ア（ア）（イ）・イ】</b>				
12	家庭生活と地域のかかわり	家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解する。	家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について考え、工夫している。	家族や地域の人びとと協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
<b>消費生活・環境【C ア（ア）（イ）・イ】</b>				
1 2	消費者の権利と責任	・消費者の基本的な権利と責任について理解している。	・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し想像し、実践しようとしている。

# 【英語科】学習案内（第3学年）

## 1 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

## 2 各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の言語活動・ワークシート・パフォーマンステストにおいて学んだ言語材料を用いて自分の考えや気持ち等を正しく理解・表現できる。(L,S,R,W)</li> <li>・定期テスト(L, R, W)の点数</li> <li>・毎単元で実施する小テスト(単語テスト等)の点数</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の言語活動・ワークシート・パフォーマンステストにおいて学んだ言語材料を用いて自分の考えや気持ちを適切に表現している。(L,S,R,W)</li> <li>・定期テスト(L, R, W)の点数</li> <li>・毎単元で実施する小テスト(単語テスト等)の点数</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の言語活動・ワークシート・パフォーマンステストにおいて学んだ言語材料を用いて自分の考えや気持ちを表現しようとしている。(L,S,R,W)</li> <li>・自己評価カードの記述内容から、①自分の課題をつかみ、改善ができています。</li> <li>②言語活動において、実際に態度となって表れている。</li> </ul>

## 3 学習の計画と学習目標

3学期制	月	配当時数	単元名	言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期中間	4月	8	PROGRAM 1 Japanese Bentos Are Interesting!	ask ~ to ... It is ~ (for + 人) to ... 現在完了形(経験)	<b>【知識】</b> ・ask ~ to do や It is ~ (for + 人) to do.、現在完了形(経験)の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> ・ask ~ to ... や It is ~ (for + 人) to ...、現在完了形(経験)の意味や働きの理解をもとに、自分がしてほしいこと、好きなこと、これまで経験したことについて伝え合う技能を身に付けている。	・それぞれの人物に合ったオリジナル弁当を提案するために、相手の好みや希望に沿ったメニューを考え、その魅力を具体的に伝えていく。	・それぞれの人物に合ったオリジナル弁当を提案するために、相手の好みや希望に沿ったメニューを考え、その魅力を具体的に伝えようとしている。

	5月	8	PROGRAM 2 Good Night. Sleep Tight.	現在完了形(完了) 現在完了形(継続) 現在完了進行形	【知識】 ・現在完了形や現在完了進行形の意味や働きを理解している。  【技能】 ・現在完了形や現在完了進行形の意味や働きを理解をもとに、自分が経験したことや続けていることを伝え合う技能を身に付けている。	・各人物の悩みを解決するために、悩みの原因とそれに対する改善策をわかりやすく具体的に伝えている。	・各人物の悩みを解決するために、悩みの原因とそれに対する改善策をわかりやすく具体的に伝えようとしている。
	5月	1	Step 1 聞き上手になろう	話題を広げるための質問やコメント	【知識】 ・話題を広げるための表現について理解している。  【技能】 ・話題を広げるための表現についての理解をもとに、好きな人物について伝え合う技能を身に付けている。		
1学期期末	6月	8	PROGRAM 3 Hot Sport Today	〈動詞(tell など)+人+that 〉  〈動詞(call など)+目的語+補語〉  〈動詞(make など)+目的語+動詞の原形〉	【知識】 ・〈tell+人+that 〉や〈call+人+補語〉、〈make+人+do〉の意味や働きを理解している。  【技能】 ・〈tell+人+that 〉や〈call+人+補語〉、〈make+人+do〉の意味や働きの理解をもとに、身近な人がよく言うことや、自分の気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	・より多くの人が楽しめるスポーツ大会を提案するために、自分が考えた各競技ルールの改善案をわかりやすく説明している。	・より多くの人が楽しめるスポーツ大会を提案するために、自分が考えた各競技ルールの改善案をわかりやすく説明しようとしている。
	6月	1	Power-Up 1 電車の乗りかえ案内をしよう	電車の乗りかえ案内	【知識】 ・電車を乗りかえるときの道案内の表現を理解している。  【技能】 ・電車を乗りかえるときの道案内の表現の理解をもとに、外国から来た旅行者と日本人の会話の内容について、聞き取ったり伝えたりする技能を身に付けている。	・電車で目的地に向かうため、乗りかえ案内情報を見ながら簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などをたずねたり伝えたりしている。	・電車で目的地に向かうため、乗りかえ案内を見ながら簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などをたずねたり伝えたりしようとしている。

	6月	1	Step 2 ポスターセッションの流れを理解しよう	ポスターセッションの流れを確認する。	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターセッションの流れについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターセッションの流れについての理解をもとに、ポスターセッションでの対話の概要や要点について聞き取る技能を身に付けている。</li> </ul>		
1学期期末(続き)	7月	4	Our Project 7 パラスポーツについて知ろう	ポスターセッション	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料の意味や働きを理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料の意味や働きを理解をもとに、登場人物のポスターセッションのやり取りを読み取ったり聞き取ったりする技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラスポーツの魅力を相手にわかりやすく伝えるために、情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で説明している。</li> <li>・パラスポーツについて、より理解を深めるために、ポスターの内容や相手の説明内容について即興で質問したり感想を述べたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラスポーツの魅力を相手にわかりやすく伝えるために、情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で説明しようとしている。</li> <li>・パラスポーツについて、より理解を深めるために、ポスターの内容や相手の説明内容について即興で質問したり感想を述べたりしようとしている。</li> </ul>
	7月	5	Reading 1 Meaning of Life	Reading(復習)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料の意味や働きを理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料の意味や働きを理解をもとに、齊藤慶輔さんの活動について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・齊藤慶輔さんの活動について理解するために、彼の取り組みについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えている。</li> <li>・動物を取り巻く環境や動物の扱いについて自分の考えを伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・齊藤慶輔さんの活動について理解するために、彼の取り組みについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</li> <li>・動物を取り巻く環境や動物の扱いについて自分の考えを伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。</li> </ul>
	7月	1	Step 3 ディスカッションの流れを確認しよう	ディスカッションの流れの確認	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッションの流れや意見の主張の仕方を理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッションの流れや意見の主張の仕方の理解をもとに、「無人島に一人で一週間暮らすことになったら何を持っていくか」というテーマについて伝え合う技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「無人島に一人で一週間暮らすことになったら何を持っていくか」について、相手に伝わるように自分の考えを具体的な理由とともに伝え合っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「無人島に一人で一週間暮らすことになったら何を持っていくか」について、相手に伝わるように自分の考えを具体的な理由とともに伝え合おうとしている。</li> </ul>

2学期中間	9月	∞	PROGRAM 4 Sign Languages, Not Just Gestures!	分詞の後置修飾 間接疑問文	<p>【知識】 ・分詞の後置修飾や間接疑問文の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 ・分詞の後置修飾や間接疑問文の意味や働きを理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。</p>	・より多くの人使いやすい設備や施設について知ってもらうために、それらの特徴について理由とともに具体的に伝えている。	・より多くの人使いやすい設備や施設について知ってもらうために、それらの特徴について理由とともに具体的に伝えようとしている。
	10月	∞	PROGRAM 5 The Story of Chocolate	関係代名詞(主格)	<p>【知識】 ・関係代名詞(主格)の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 ・関係代名詞(主格)の意味や働きを理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。</p>	・日本の和菓子の魅力について外国人に伝えるために、自分が紹介したい菓子の特徴をわかりやすい表現を用いて伝えている。	・日本の和菓子の魅力について外国人に伝えるために、自分が紹介したい菓子の特徴をわかりやすい表現を用いて伝えようとしている。
	10月	ー	Power-Up 2 ポスターから情報を読み取る	ポスターの読み取り方	<p>【知識】 ・水族館のポスターの内容や構成を理解している。</p> <p>【技能】 ・水族館のポスターの内容や構成の理解をもとに、ポスターから適切に情報を読み取る技能を身に付けている。</p>	・水族館で行われるイベントをどのように見てまわるかを相手に提案するために、自分の考えや気持ちをポスターから読み取った情報とともに伝えている。	・水族館で行われるイベントをどのように見てまわるかを相手に提案するために、自分の考えや気持ちをポスターから読み取った情報とともに伝えようとしている。
	10月	ー	Step 4 ディスカッションで使う表現をおさえよう	ディスカッションの表現と意見の主張の仕方	<p>【知識】 ・ディスカッションで使う表現の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 ・ディスカッションで使う表現の意味や働きの理解をもとに、自分の意見を主張したり、相手の意見に賛成[反対]したりする技能を身に付けている。</p>	・イヌとネコのどちらがペットによいかについて相手に伝わるように、自分の考えを具体的な理由とともに伝え合っている。	・イヌとネコのどちらがペットによいかについて相手に伝わるように、自分の考えを具体的な理由とともに伝え合おうとしている。

11月	∞	PROGRAM 6 The Great Pacific Garbage Patch	関係代名詞(目的格) 関係代名詞の省略	<p>【知識】</p> <p>・関係代名詞(目的格)や関係代名詞の省略の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>・関係代名詞(目的格)や関係代名詞の省略の意味や働きの理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>・海辺におけるごみのポイ捨て防止を呼びかけるために、わかりやすく効果的な表現を用いて看板のセリフを書いている。</p>	<p>・海辺におけるごみのポイ捨て防止を呼びかけるために、わかりやすく効果的な表現を用いて看板のセリフを書こうとしている。</p>
11月	4	Our Project 8 レストランにSDGsの取り組みを提案しよう	ディスカッション	<p>【知識】</p> <p>既習の言語材料の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物のディスカッションの概要を読み取ったり聞き取ったりする技能を身に付けている。</p>	<p>・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、さまざまな取り組みの長所や短所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。</p> <p>・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、ディスカッションの内容をふまえて、最終的な自分の意見をまとめて書いている。</p>	<p>・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、さまざまな取り組みの長所や短所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。</p> <p>・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、ディスカッションの内容をふまえて、最終的な自分の意見をまとめて書こうとしている。</p>
11月	1	Power-Up 3 ラジオのCMを聞こう	ラジオ放送	<p>【知識】</p> <p>・ラジオ放送で使われる表現を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>・ラジオ放送で使われる表現の理解をもとに、紹介されている商品の特徴や値段を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>・商品の魅力がラジオのリスナーに伝わるように、その特徴を具体的に説明している。</p>	<p>・商品の魅力がラジオのリスナーに伝わるように、その特徴を具体的に説明しようとしている。</p>
12月	∞	PROGRAM 7 Robots Can Improve Quality of Life	仮定法過去	<p>【知識】</p> <p>・仮定法過去の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>・仮定法過去の意味や働きの理解をもとに、現在の事実とは違うことを仮定して伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>・ドラえものの道具を使った社会貢献について相手に提案するために、自分の考えを道具の機能をまじえながら説明している。</p>	<p>・ドラえものの道具を使った社会貢献について相手に提案するために、自分の考えを道具の機能をまじえながら説明しようとしている。</p>

学 年 末	12 月	1	Power-Up 4 ウェブサイトで 学校を紹介し よう	ウェブサイトの構成	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事を紹介しているウェブサイトの内容や構成を理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事を紹介しているウェブサイトの内容や構成の理解をもとに、学校行事を紹介する文について、読み取る技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイトで自分の学校のことを紹介するために、自分のおすすめの学校行事について、簡単な語句や文を用いて書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイトで自分の学校のことを紹介するために、自分のおすすめの学校行事について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</li> </ul>
	12 月	5	Reading 2 Malala's Voice for the Future	Reading(復習)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成を理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成の理解をもとに、マララさんが経験してきたことや彼女の考えについて、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えている。</li> <li>・マララさんについて理解を深めるために、簡単な語句や文を用いて質問やメッセージを書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</li> <li>・マララさんについて理解を深めるために、簡単な語句や文を用いて質問やメッセージを書こうとしている。</li> </ul>
	12 月	2	Special Project 中学校の思い出を残そう	(これまでの復習)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料の意味や働きを理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物の中学校の思い出を読み取る技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの中学校の思い出を残すために、中学校生活で経験したことや、それに対する自分の思いなどについて、簡単な語句や文を用いて発表したり書いたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの中学校の思い出を残すために、中学校生活で経験したことや、それに対する自分の思いなどについて、簡単な語句や文を用いて発表したり書いたりしようとしている。</li> </ul>
			3	Further Reading 1 A Birthday Present	Reading(復習)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。</li> </ul>	

一月	3	Further Reading 2 The Ig Nobel Prize	Reading(復習)	<p>【知識】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句について理解している。</p> <p>【技能】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句についての理解をもとに、イグノーベル賞における日本人の活躍について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</p>		
一月	5	Further Reading 3 Nakamura Tetsu	Reading(復習)	<p>【知識】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句について理解している。</p> <p>【技能】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句についての理解をもとに、中村哲さんの功績について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</p>	・国際協力の大切さを伝えるために、自分の気持ちや考えをまじえながら中村哲さんが行ったことを発表している。	・国際協力の大切さを伝えるために、自分の気持ちや考えをまじえながら中村哲さんが行ったことを発表しようとしている。

第3学年 上尾市立太平中学校 道徳 学習案内

…重点項目

月	番号	教材名	学習指導要領との関連	主題名
4	1	思い出のオムライス	A1 自主、自律、自由と責任	誠実な心と責任ある態度
	2	電車の中で	B6 思いやり、感謝	温かい心に触れて
5	3	独りを慎む	A2 節度、節制	望ましい生活習慣
	4	百年たっても	C11 公正、公平、社会正義	差別や偏見のない社会の実現
	5	余命ゼロ 命のメッセージ	D19 生命の尊さ	支え合う命
	6	正確な日本地図の追究 伊能忠敬	A5 真理の探究、創造	真理を求めて生きる
6	7	二人の弟子	D22 よりよく生きる喜び	人間としての誇りと真価
	8	アップロード ダウンロード	C10 遵法精神、公德心	住みよい社会と権利
	9	境界線を越える	A3 向上心、個性の伸長	充実した生き方を求めて
	10	世界一厄介な問題	C12 社会参画、公共の精神	よりよい社会をつくるために
7	11	笛	B9 相互理解、寛容	互いの立場の尊重
	12	ねぶたを夢見て	C16 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土の発展に努める
9	13	〇〇流デジタルライフ	A2 節度、節制	調和のある生活
	14	町工場から宇宙へ	A5 真理の探究、創造	理想の追求
	15	ルリボシカミキリの青	D21 感動、畏敬の念	美しいものへの畏敬の念
	16	一冊のノート	C14 家族愛、家庭生活の充実	家族の絆
10	17	二人はライバル	B8 友情、信頼	高め合う友情
	18	領民を愛した名君 上杉鷹山	A1 自主、自律、自由と責任	責任ある誠実な生き方
	19	二通の手紙	C10 遵法精神、公德心	社会の秩序と規律を守る
	20	忘れられないご馳走	D19 生命の尊さ	命の重さ
11	21	雪が降ると思い出すことがある	C15 よりよい学校生活、集団生活の充実	よりよい校風をつくる
	22	どうして？	B9 相互理解、寛容	互いの個性や立場の尊重
	23	★最後の思い出	B8 友情、信頼	友の幸せを願う
	24	もっとわかり合いたい	C18 国際理解、国際貢献	よりよい国際社会を築く
12	25	卒業文集最後の二行	C11 公正、公平、社会正義	正義と公正を重んじる
	26	白川郷に魅せられて	C16 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	地域に根付いた文化の継承
	27	赤道直下にすむマウンテンゴリラ	D20 自然愛護	自然環境の人類
1	28	礼儀って何	B7 礼儀	場に応じた礼儀
	29	優介の決意	D19 生命の尊さ	自他の生命の尊重
	30	未来の日本へデビュー	C12 社会参画、公共の精神	よりよい社会の実現
2	31	五井先生と太郎	B6 思いやり、感謝	温かい人間愛
	32	スポーツの力 佐藤真海	A4 希望と勇気、克己と強い意志	立ち向かう勇気
	33	「血の通った義足」を作りたい	C13 勤労	勤労を通しての社会貢献
3	34	杉原千畝の選択	C18 国際理解、国際貢献	世界の平和に貢献する
	35	亡き母へのトランペット	D22 よりよく生きる喜び	気高く、前向きに生きる